香取市地域公共交通協議会 (第 37 回協議会資料)

目 次

議題 1	乗合タクシーの運賃改定について
議題 2	循環バス新規回数券の導入について
議題3	地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
報告 1	旭中央病院線の廃止について
報告 2	循環バス路線の再編方針について
報告 3	栗源循環ワゴンの実証運行について

議題1 乗合タクシーの運賃改定について

令和元年度市民事業仕分けにおいて、公共交通に関連する3事業が仕分け対象となり、結果として、「バス路線運行事業」、「循環バス運行事業」、「乗合タクシー運行事業」ともに「要改善」であった。

市民判定人の主な評価内容から、運賃及び制度の見直し、適正な受益者負担による収支の健全化が求められており、速やかに取り組むべき課題となっている。また、令和2年3月25日策定の香取市地域公共交通網形成計画においても、計画目標の達成状況の評価指標として、受益者負担率の向上、財政支出の削減による持続可能な公共交通の構築が掲げられている。

以上から、乗合タクシーの運賃改定について協議する。

(1) 改定予定日 令和3年4月1日

(2) 改定運賃

適正な受益者負担、民間タクシーの初乗り運賃、県内近隣自治体の運賃体系 や利用条件等を勘案し、大人運賃を600円、中高生300円、障害者手帳所持者 300円、小学生無料とする。障害者介助者は、無料から300円とする。

	乗合タクシー													
	現行		改定後											
運賃	大 人	400 円	運賃 大 人	600 円										
	中高生	200 円	中高生	300 円										
	小学生	100 円	小学生	<u>無料</u>										
	未就学児	無料	未就学児	無料										
	障害者手帳所持者	100 円	障害者手帳所持者	300 円										
	障害者介助者	無料	障害者介助者	300 円										
	大人回数券 12 枚	4,000円	回数券 12 枚	3,000円										

(3) 収支試算(R1実績)

	現行運賃		改定運賃
委託料	13, 593, 772 円	委託料	13, 593. 772 円
運賃収入	1, 697, 400 円	運賃収入	2, 996, 100 円(+1, 298, 700)
収支率	12. 48%	収支率	22. 04% (+9. 56%)

(4) 収支率目標

令和6年度までに収支率25%以上の達成を目標とする。

(1) 収支比較表

■R1乗合タクシー実績

乗車収入

属性	料金(円)	人数	収入(円)
障害者介助者	0	107	0
小学生	100	0	0
障害者	100	2,786	278,600
中高生	200	0	0
大人	400	1,937	774,800
大人	回数券	1,836	-
		6,666	1,053,400

販売収入

属性	料金(円)	件数	収入(円)
大人回数券	4,000	161	644,000

委託費(円)	13,593,772	収入合計(円)	1,697,400
	•	収支率(%)	12.49

■改定後

乗車収入

属性	料金(円)	人数	収入(円)
小学生	0	0	0
障害者	300	2,786	835,800
障害者介助者	300	107	32,100
中高生	300	0	0
大人	600	1,937	1,162,200
大人	回数券	1,836	-
	-	6,666	2,030,100

販売収入

属性	料金(円)	件数	収入(円)
大人回数券	3,000	322	966,000

委託費(円)	13,593,772	収入合計(円)	2,996,100
		収支率(%)	22.04

(2) 近隣自治体運賃比較

自治体名	運行台数	乗車定員 (人)	主な運行区間	運賃(円)	利用条件	障害者運賃(円)	介助者制度 運賃(円)	運行日時
香取市	2	5	小見川中央 東・南地区	大人400 小人100	市内在住	100	あり 無料	平日 8:00~16:00
成田市	7	5	市内全域 (空港除く)	500	市内在住70歳以上 1人で乗降可能	なし	なし	平日 7:30~17:30
富里市	7	4	根木名地区 十倉地区 高松地区	大人市外400 大人市内300 小人市外200 小人市内150	市内在住市外在住介助者	無料	あり 有料(運賃)	平日 8時~17時台
山武市	9	5	市内全域	大人300 小人150	市内在住 1人で乗降可能	大人200 小人100	なし	毎日 (年末年始を除く) 平日 8:00~18:00 以外 9:00~16:00
多古町	2	5	町内全域	500 登録料1,000	町内在住 運転のできない高齢者 障害者手帳所持者	なし	あり 有料 (登録料・運賃)	月・水・金・土 (祝日年始を除く) 8:00~17:00
芝山町	3	5	町内全域 多古中央病院	町内200 多古300	町内在住 1人で乗降可能	なし	なし	月〜土 7:30〜17:30 (日祝年末年始を除
横芝光町	3	5	町内全域	大人300 小人150	町内在住 1人で乗降可能 (介助乗降含)	150	なし	月〜土 7:00〜18:00 (日祝年末年始を除

議題2 循環バス新規回数券の導入について

現在、循環バス回数券は、3,000 円回数券(300 円券 12 枚綴り)、2,000 円回数券(200 円券 12 枚綴り)の2種類の取り扱いとなっている。大人運賃に対する割引制度であり、中高生運賃(100 円)には未対応である。割引制度のサービス格差の是正及び通学利用者の獲得を目的に、循環バス新規回数券の導入について協議する。

なお、既存の 3,000 円回数券及び 2,000 円回数券については、廃止とする。

- (1) 導入予定日 令和3年4月1日
- (2) 回数券設定 1,000 円回数券(100 円券 12 枚綴り)
- (3)割引き 83.3円/1枚あたり
- (4)割引率 16.7%
- (5) 販売場所 循環バス車内

委託販売店 (水郷佐原観光協会、仁木書店)

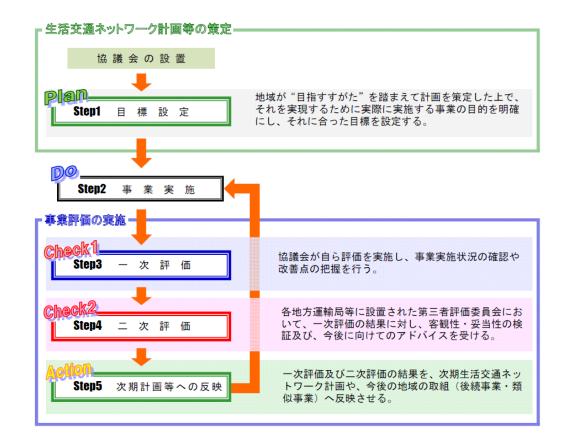
企画政策課窓口

議題3 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

地域公共交通確保維持改善事業は、地域公共交通の確保・維持を図るとともに、地域公共交通の改善に向けた取組を国が支援する制度であるが、これらの取組は一過性のものではなく、継続的な実施が求められている。地域が実施した事業の内容を振り返って、目標の達成状況などを評価・分析し、次の取組に反映していくという継続的な取組が重要なことから、国土交通省では、それらの取組を「事業評価」として制度化している。

(1)評価対象事業 地域内フィーダー系統確保維持費

(2) 事業評価の流れ



(3)評価項目

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価については、「地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価実施細目」に定められた様式に基づいて評価を行う。

●別添資料 1 参照

令和2年度計画の事業評価

1. 小見川循環バス

(1) 概要

事業者名:千葉交通株式会社

運行系統:上の台経由、城山公園経由 計 26.5 km

運行日:月曜~金曜

(土・日曜日、祝日、振替休日、年末年始運休)

運行時間帯:6時25分~18時31分

運行本数:8 便/日

運行車両:日野リエッセ(乗車定員37名) 1台

運賃:大人300円、中高生100円

小学生以下・障害者手帳所持者・・・無料

回数乗車券・・・12 枚綴り3,000円(大人のみ)



(2)目標の設定

【目標】 小見川循環バス:年間利用者数 15,100人

小見川循環バスは、西ルート(上の台経由、城山公園経由)の利用実績及び 利用者推移から目標値を設定した。

(3)目標の達成状況

【実績】 小見川循環バス:年間利用者数 9,930人

(4) 利用状況

小見川循環バスの利用者状況の「前年度計画分(R30.10~R1.9)」の期間と「今年度計画分(R1.10~R2.9)」の期間の月別の利用者数は次のとおり。

小見川循環バス合計

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
前年度	1,493	1,497	1,248	1,109	811	953	884	1,011	1,287	1,242	599	917	13,051
今年度	1,381	1,053	960	1,122	653	354	258	204	760	1,336	409	1,440	9,930
比較	-112	-444	-288	13	-158	-599	-626	-807	-527	94	-190	523	-3,121

西ルート (上の台経由)

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
前年度	550	561	552	429	390	438	416	426	471	565	496	318	5,612
今年度	422	377	466	315	339	348	256	194	342	356	281	291	3,987
比較	-128	-184	-86	-114	-51	-90	-160	-232	-129	-209	-215	-27	-1,625

西ルート (城山公園経由)

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
前年度	943	936	696	680	421	515	468	585	816	677	103	599	7,439
今年度	959	676	494	807	314	6	2	10	418	980	128	1,149	5,943
比較	16	-260	-202	127	-107	-509	-466	-575	-398	303	25	550	-1,496

(5) 考察

設定目標値を大きく下回った。

新型コロナウイルス感染症の流行による利用者の減少と推測される。

上の台経由について、利用者が前年比の7割程度に落ち込んだ。また、城山公園 経由について、小見川高等学校休校措置の影響を受け、利用者が前年比の8割程度 に落ち込んだ。

前者は、今後も新型コロナウイルス感染症の影響を受け続けることが予想されるため、輸送人数に見合った便数に再編し、運行の効率化が必要となる。

後者は、令和2年12月1日より小見川高等学校前に乗り入れを開始、その利用者 推移を研究し、引き続き利用者確保に取り組む必要がある。



生活路線である小見川循環バスが維持され、<u>高校生や高齢者等の日常生活に必要</u> <u>不可欠な移動手段が確保・維持</u>されている。

2. 小見川乗合タクシー

(1) 概要

事業者名:京成タクシー成田株式会社

運行区域:小見川中央・東・南地区

運行日:月曜~金曜

(土・日曜日、祝日、年末年始運休)

運行時間帯:8時~17時

運行本数:9 便/日

運行車両:トヨタコンフォート(乗車定員5名) 2台

運賃: 大人 400 円、中高生 200 円、小学生 100 円



(2)目標の設定

【目標】 小見川乗合タクシー:年間利用者数 5,900人

小見川乗合タクシーは、利用実績及び利用者推移から目標値を設定した。

(3)目標の達成状況

【実績】 小見川乗合タクシー:年間利用者数 6,340人

(4) 利用状況

小見川乗合タクシーの利用者状況の「前年度計画分(H30.10~R1.9)」の期間と「今年度計画分(R1.10~R2.9)」の期間の利用者数は次のとおり。

月別延べ利用者数

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
前年度	609	540	549	434	466	502	540	483	569	601	520	583	6,396
今年度	607	574	597	529	556	507	360	375	519	534	615	567	6,340
比較	-2	34	48	95	90	5	-180	-108	-50	-67	95	-16	-56

1日当たりの平均利用者数

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
前年度	27.70	25.70	28.90	22.80	24.50	25.10	27.00	24.20	28.50	27.30	24.80	30.70	26.43
今年度	28.90	28.70	29.85	27.84	30.89	24.14	17.14	20.83	23.59	25.43	30.75	28.35	26.37
比較	1.20	3.00	0.95	5.04	6.39	-0.96	-9.86	-3.37	-4.91	-1.87	5.95	-2.35	-0.06

1月あたりの実利用者数

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
前年度	97	112	110	93	107	106	102	90	94	111	104	
今年度	110	105	107	99	97	101	79	87	89	96	99	109
比較	13	-7	-3	6	-10	-5	-23	-3	-5	-15	-5	4

1便当たりの乗車人数

期間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
前年度	1.9	1.8	2.1	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	2.0	1.9	1.8	2.2	1.9
今年度	2.0	1.9	2.0	1.9	2.1	1.8	1.7	1.7	1.9	2.0	2.1	1.9	1.9
比較	0.1	0.1	-0.1	0.2	0.3	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	0.3	-0.3	0.0

(5) 考察

利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度実績を若干下回ったが、設定目標値を上回った。

今後は、減席対応等の新型コロナ感染症対策を講じた上で、設定目標値の利用者確保に取り組む必要がある。



小見川地区に存在する<u>交通不便地域の一部が解消</u>され、高齢者等の日常生活に<u>必</u> 要不可欠な移動手段が確保・維持された。

報告1 旭中央病院線の廃止について

旭中央病院線は、平成 11 年 1 月から旧栗源町(現香取市)、旧山田町(現香取市)、旧干潟町(現旭市)の 3 町の要望により運行を開始した旭中央病院への通院バス路線である。 2 市で経費を負担し運行を維持していたが、平成 20 年 4 月から旭市がコミュニティバスを運行開始したため、協定から離脱し、香取市単独負担路線となった。

近年、利用者が底打ち傾向にあり、収支率が低迷、市内を運行する路線の内、利用者 1 人あたりの経費が突出して高い路線となっている。主な目的地が旭中央病院のみで利用者が限定的であり、今後新たな利用者の獲得及び収支の改善が見込めないと判断し、代替路線(報告 2 参照)の導入を前提に運行事業者と協議の結果「廃止」の方針とした。

- (1)運行日 月曜日、水曜日、金曜日 但し、祝日、振替休日、年末年始(12/29~1/3)を除く
- (2)運賃 香取市内から旭中央病院 500円 旭市内から旭中央病院 300円 途中乗降 200円 割引制度 障害者手帳所持者 対象運賃の半額
- (3) 廃止予定日 令和3年9月30日

• 利用状況

	利用者数	運賃収入	経常経費	負担金	収支率	便平均輸送人員	1人あたり経費
	人	円	円	円	%	人	円
H21	2,053	1,140,328	5,035,781	3,895,453	22.6	3.1	1,897.4
H27	802	320,050	5,628,085	5,308,035	5.7	1.4	6,618.5
H28	910	354,276	5,483,006	5,128,730	6.5	1.6	5,636.0
H29	901	310,440	5,484,503	5,174,063	5.7	1.5	5,742.6
H30	739	253,550	5,593,540	5,339,990	4.5	1.3	7,226.0
R1	962	365,781	5,470,829	5,105,048	6.7	1.7	5,306.7

※H21 香取市単独負担開始

(1) ルート図



運行日	月・水・金の週3日で運行します。 ※火・木・土・日曜日、祝日、振替休日、年末ません。	5年始(12月29日~1月	3日)は運行し
運賃	香取市内〜旭中央病院…500円、旭市内〜旭 ※車内には両替機が設置されていませんので、		1700
割引制度	障害者手帳所持者…半額		

(2) 時刻表

旭中央病院線【時刻表】												
PRASE ZIO E L. MODE DESCO				平成23年	4月1日改正							
【道の駅くりもと⇒旭中央病院】 バス停名	1便	2便	【旭中央病院→道の駅くりもと】 バス停名	1便	2便							
道の駅くりもと	6:00	8:15	旭中央病院	12:00	15:00							
沢火の見	6:01	8:16	江ヶ崎	12:08	15:08							
沢小前	6:02	8:17	琴田	12:09	15:09							
西沢入口	6:03	8:18	万歳	12:13	15:13							
宿原入口	6:04	8:19	柳辺	12:14	15:14							
荒北	6:05	8:20	関戸	12:16	15:16							
栗源支所	6:08	8:23	清和甲	12:18	15:18							
公民館	6:10	8:25	宮前	12:23	15:23							
大畑	6:11	8:26	四ツ塚	12:25	15:25							
高萩	6:14	8:29	給食センター前	12:27	15:27							
高萩新田	6:15	8:30	原宿	12:29	15:29							
上谷	6:17	8:32	長岡	12:31	15:31							
中峰	6:19	8:34	池の台	12:33	15:33							
八丁堀	6:20	8:35	山田支所	12:35	15:35							
山倉大神	6:22	8:37	仁良花内	12:37	15:37							
山倉郵便局前	6:23	8:38	二小入口	12:38	15:38							
山倉小前	6:24	8:39	原之台構造改善センター	12:42	15:42							
大角青年館	6:25	8:40	和鄉園前	12:43	15:43							
デイサービスセンター	6:28	8:43	デイサービスセンター	12:44	15:44							
和鄉園前	6:29	8:44	大角青年館	12:47	15:47							
原之台構造改善センター	6:30	8:45	山倉小前	12:48	15:48							
二小入口	6:34	8:49	山倉郵便局前	12:49	15:49							
仁良花内	6:35	8:50	山倉大神	12:50	15:50							
山田支所	6:37	8:52	八丁堰	12:52	15:52							
池の台	6:39	8:54	中峰	12:53	15:53							
長岡	6:41	8:56	上谷	12:55	15:55							
原宿	6:43	8:58	高萩新田	12:57	15:57							
給食センター前	6:45	9:00	高萩	12:58	15:58							
四ツ塚	6:47	9:02	大畑	13:01	16:01							
宮前	6:49	9:04	公民館	13:02	16:02							
清和甲	6:54	9:09	栗源支所	13:04	16:04							
関戸	6:56	9:11	荒北	13:07	16:07							
柳辺	6:57	9:12	宿原入口	13:08	16:08							
万歳	6:59	9:14	西沢入口	13:09	16:09							
琴田	7:03	9:18	沢小前	13:10	16:10							
江ヶ崎	7:04	9:19	沢火の見	13:11	16:11							
旭中央病院	7:14	9:29	道の駅くりもと	13:12	16:12							

報告2 循環バス路線の再編について

令和元年度市民事業仕分けにおいて、公共交通に関連する3事業が仕分け対象となり、結果として、「バス路線運行事業」、「循環バス運行事業」、「乗合タクシー運行事業」ともに「要改善」であった。

市民判定人の主な評価内容から、運賃の見直し、適正な受益者負担、旧市町の枠組みを廃した既存路線の効率化による収支の健全化が求められており、速やかに取り組むべき課題となっている。

令和2年3月25日策定の香取市地域公共交通網形成計画においても、計画目標の達成状況の評価指標として、受益者負担率の向上、財政支出の削減による持続可能な公共交通の構築が掲げられている。

報告2の旭中央病院線の廃止に伴う、栗源〜山田〜小見川地区間を結ぶ代替路線の新設を軸に、既存路線の機能強化及び機能分担による効率的な運行体系への転換を図る。

なお、各路線の詳細や運賃改定については、令和3年6月開催予定の香取市 地域公共交通協議会において協議するものとする。

(1) 改正予定日 令和3年10月1日

(2) 新規路線案

仮称:かとり循環バス(栗山川ルート)

社会実験路線

旭中央病院線の廃止に伴う廃止代替路線として新設

ルート及びバス停は旭中央病院線の一部を踏襲

小見川駅から府馬線に乗り継ぐことで旭中央病院へ通院が可能

栗源及び山田地区から小見川方面へ通院、通学、買い物等での利用が可能

(3) 各路線再編案

・佐原循環バス (大戸・瑞穂ルート) 第1便、第5便の大戸駅乗継改善による機能強化 第5便の終着点変更による効率化 (終点:市役所前⇒佐原駅)

- ・佐原循環バス(北佐原・新島ルート)
 - 第1便の佐原駅乗継改善による機能強化
 - 第1便の始発点変更による効率化(始発:市役所前➡横利根閘門公園)
 - 第1便を佐原中学校生徒の通学に対応したダイヤに変更
 - 第5便の終着点変更による効率化(終点:市役所前➡佐原駅)

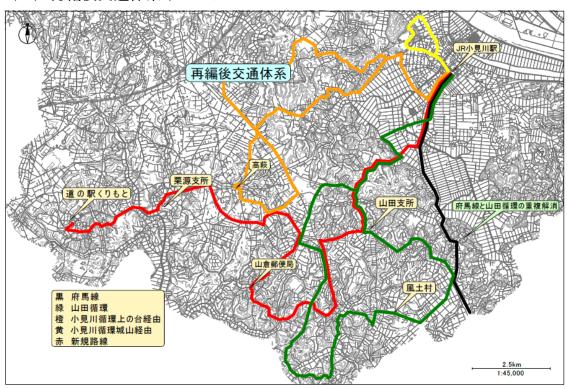
大型商業施設乗入れによる機能強化

- ・小見川循環バス(上の台経由)第1便の始発点変更による効率化(始発:小見川駅➡工業団地)旭中央病院線の廃止に伴い栗源地区(高萩)へ延伸小見川駅から府馬線に乗り継ぐことで旭中央病院へ通院が可能
- ・小見川循環バス(城山経由) 小見川高校前への乗入れによる機能強化【令和2年12月先行実施】
- ・山田循環バス 山田地区(山倉)の一部区間を栗山川ルートに機能分担 小見川駅から府馬線に乗り継ぐことで旭中央病院へ通院が可能 府馬線との重複区間から撤退による機能分担、府馬線へ利用者集積 煩雑なルートの順路統一による効率化
- ・栗源循環ワゴン 報告3参照

(1) 現行交通体系



(2) 再編後交通体系イメージ



報告3 栗源循環ワゴンの新規路線実証運行について

栗源循環ワゴンは、旧栗源町において福祉ワゴンとして導入され、栗源各地 区と栗源支所及び栗源病院等をつなぐ循環路線である。

当該路線は、運賃が無料となっており、前述の市民事業仕分けにおいて、市 民判定人から、運賃の見直し、適正な受益者負担、旧市町の枠組みを廃した既 存路線の効率化による収支の健全化が求められた。

近年利用者が減少傾向にあり、導入した平成 17 年度実績は年間 4,584 人であったが、直近の令和元年度実績は年間 1,765 人であった。また、地区代表者との意見交換から、地区内に目的地がなく利用できないこと、市街地への直行便が必要であること、既存路線は地域のニーズに合っていないとの意見が寄せられ、地域ニーズに合った路線の導入が課題となっている。

ついては、既存の運行形態を見直し、地域ニーズに合致した新規路線の導入 に向け、道路運送法に基づく実証運行を行う方針とする。

なお、路線や運賃の詳細については、本協議会以降の香取市地域公共交通協議会において協議するものとする。

- (1) 導入予定日 令和3年第2四半期
- (2) 運行形態案
 - ・路線名 栗源循環ワゴン
 - ・運行日数 平日週4日(沢ルート・高萩ルート各2日)
 - 運行系統 定時定路運行

沢ルート

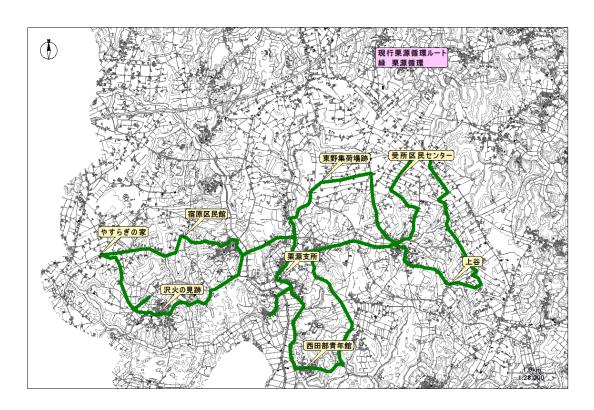
市役所前~佐原駅~県立佐原病院~沢地区~栗源支所

高萩ルート

市役所前~佐原駅~県立佐原病院~高萩地区~栗源支所

- 運賃 有料
- 使用車両 10 人乗り程度のワゴン車
- 関係法例 道路運送法 21 条

(1) 現行運行体系



(2) 再編後運行体系イメージ

